

■建設地に関する委員の意見の取りまとめ（平成28年12月20日 第3回会議）

委員①	心配なのは車両の出入りの流れ。今の瀬高公民館では困難。国道443号バイパスや国道209号線に出入りできる道路を建設できるなら瀬高公民館敷地でいい。
委員②	国道209号線は通行量も多い。体育館機能も兼ねた施設として、国道443号バイパス付近で交通利便性のよい位置がいい。体育施設の老朽化も配慮すべき。
委員③	原則的には三町の中心部。国道443号バイパスと国道209号線の交差付近。国道443号バイパスから進入できるなら瀬高公民館敷地でもいい。
委員④	施設の規模を考えると面積が狭い気がするが、瀬高公民館敷地が市役所にも近く交通の便がいい。国道209号線よりも443号バイパス沿いがよいが、農地取得の問題がある。
委員⑤	瀬高公民館敷地もいい。コンパクトシティを見据え、ターゲットを絞った施設をその世代が来やすい場所に建設を。国道443号バイパス周辺の中心市街地に近いところがいい。
委員⑥	国道443号バイパス沿いが現実的。用地買収に制約があるので、庁内委員会で適切な判断を。
委員⑦	瀬高公民館敷地。駐車場の確保や取付け道路の整備を。
委員⑧	瀬高公民館敷地。駐車場や敷地内にある施設の更新も必要。基本方針を出して議論を進めるべき。
委員⑨	国道209号線沿い。今と別の場所に建設したら跡地の問題が生じる。国道443号線バイパスも慢性的な渋滞で、今の場所も同様。多面的視点で庁内会議で素案を。
委員⑩	瀬高公民館敷地。国道443号バイパス沿いは建設に時間を要する。駐車場や取付け道路は別途協議を。
委員⑪	財源を考えると瀬高公民館敷地。国道443号バイパスと国道209号線の交差点周辺もいいが財源がネック。方向性をきちんとあれば、まちの賑わいづくりはこれからでいい。
委員⑫	国道209号線と国道443号バイパス交差点周辺がベストだが、地権者の意向もある。庁内委員会に委ねていい。
委員⑬	建てるのは市総合市民センターであり瀬高公民館ではない。経済的には現在地がいいが、駐車場や出入りが混雑。現在地に近い国道443号バイパスや国道209号線。
委員⑭	瀬高公民館敷地での整備を。体育館や社会福祉協議会の整備も検討すればいい。今ある用地を活用してもらいたい。
委員⑮	国道443号バイパス沿い。道の駅近くに建設し賑わいの創出を。家族で楽しめる環境づくりや、周辺に新たな商業エリアを創ってもいいのでは。
委員⑯	瀬高公民館敷地は出入りの改善の余地が見えないし、国道443号バイパスと国道209号線の交差点付近を渋滞が生じる。ナフコより西側の国道443号線バイパスが理想。
委員⑰	国道443号バイパスや国道209号線に通じる道路を整備し、交通アクセスを良くすれば、瀬高公民館敷地に建設する方が利用価値がある。
委員⑱	瀬高公民館敷地に建設すべき。用地の取得費用を施設の機能充実に使った方がいい。周囲の道路整備をすれば交通渋滞も緩和されるのでは。
委員⑲	瀬高公民館敷地の利用が最もいいが、施設の規模によっては国道443号バイパス沿いも賛同する。庁内委員会の意見を参考に進めていければいい。